

平成 21 年度個体数調整実施状況

1. 捕獲目標頭数について

保護管理第 2 期計画では、緊急対策地区の目標生息密度を約 10 頭/km²(生息数 71 頭)に設定し、2～3 年で目標密度に低減させることを目標として個体数調整を実施してきた。

今後の捕獲計画を検討するため、平成 19、20 年度の捕獲実績を保護管理第 2 期計画の資料編に示した生息数シミュレーションの方法を用いて、再計算した結果を表 1 に示す。

利用者の安全性を確保できる捕獲期間に限られること等を考慮し、平成 21 年度の目標捕獲頭数を 100 頭として個体数調整を行った。

表 1 推移行列を用いたシミュレーションによる捕獲計画案
(現行の算出方法に基づき算出：平成 20 年度部会資料より一部更新)

年度	年間捕獲計画(頭)	捕獲数実績 (頭)	推定生息数 (頭)
平成 18 年度			221
平成 19 年度	70～95	33 (実績)	188
平成 20 年度	95	49 (実績)	192
平成 21 年度	100	89 (実績)	125
平成 22 年度	65		69
平成 23 年度	10		69

2. 平成 21 年度個体数調整実施状況

(1) 捕獲方法等

平成 21 年 12 月 10 日現在までに、計 6 回の個体数調整を実施(表 2)した。

表 2 平成 21 年度個体数調整実施状況

	期間	捕獲手法
第 1 回	4 月 12 日～4 月 21 日 (10 日間)	装薬銃 (4 日間)、くくりわな
第 2 回	5 月 29 日～6 月 5 日 (4 日間)	麻醉銃、アルパインキャプチャー
第 3 回	6 月 16 日～7 月 15 日 (22 日間)	くくりわな、アルパインキャプチャー
第 4 回	9 月 14 日～10 月 2 日 (12 日間)	くくりわな、アルパインキャプチャー
第 5 回	11 月 17 日～12 月 1 日 (10 日間)	くくりわな
第 6 回	12 月 2 日～12 月 10 日 (9 日間)	装薬銃 (2 日間) くくりわな

(2) 個体数調整結果等

①平成 21 年度の捕獲数

平成 21 年 12 月 10 日時点でオス 43 頭、メス 46 頭、合計 89 頭を捕獲した。捕獲手法別の内訳は、くくりわなで 61 頭、アルパインキャプチャーで 10 頭、麻醉銃で 3 頭、装薬銃で 15 頭であった。

表 3 平成 21 年度捕獲手法別捕獲頭数

期間	捕獲頭数				捕獲手法															
					くくりわな				アルパインキャプチャー				麻酔銃				装薬銃			
	成獣		幼獣		成獣		幼獣		成獣		幼獣		成獣		幼獣		成獣		幼獣	
	オス	メス	オス	メス	オス	メス	オス	メス	オス	メス	オス	メス	オス	メス	オス	メス	オス	メス	オス	メス
4月12日 ～4月21日	6	15	1	7	5	9	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	0	3
5月29日 ～6月5日	2	3	0	0	-	-	-	-	1	1	0	0	1	2	0	0	-	-	-	-
6月17日 ～7月15日	13	7	0	0	11	2	0	0	2	5	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
9月14日 ～10月2日	3	2	7	3	3	2	6	3	0	0	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-
11月17日 ～12月1日	3	1	1	0	3	1	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12月2日 ～12月10日	4	8	3	0	3	4	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	0	0
小計	31	36	12	10	25	18	11	7	3	6	1	0	1	2	0	0	2	10	0	3
成幼別計	67		22		43		18		9		1		3		0		12		3	
合計	89				89															

※成獣と幼獣の区切りは1歳とした

②捕獲数の経年変化

捕獲数は平成 16 年度以降減少していたが、平成 19 年度冬より装薬銃による捕獲、平成 20 年度冬よりくくりわなによる捕獲を開始した結果、再び増加傾向にある(表 4)。装薬銃及びくくりわなの作業従事者 1 人あたりの捕獲頭数は減少傾向にある(表 5)。雌雄別に見ると、特に選択的捕獲ではない、くくりわなを使用している平成 20 年度、平成 21 年度はメスの割合が低かった(表 6)。平成 21 年度の捕獲実績を踏まえ、推移行列を用いたシミュレーションを行うと、保護管理第 2 期計画期間内に目標生息頭数(71 頭)に達しないことが予想される(表 7)。

表 4 捕獲手法別捕獲頭数の経年変化

手法	年度								
	平成 14	平成 15	平成 16	平成 17	平成 18	平成 19	平成 20	平成 21	
麻酔銃	18	35	34	21	16	15	3	3	
アルパインキャプチャー	7	10	14	2	9	3	7	10	
Box Trap	-	-	-	2	-	-	-	-	
装薬銃	-	-	-	-	-	15	19	15	
くくりわな	-	-	-	-	-	-	20	61	
捕獲頭数合計	25	45	48	25	25	33	49	89	

表 5 捕獲手法別捕獲効率 () : 作業従事者 1 人あたりの捕獲頭数

手法	年度							
	平成 14	平成 15	平成 16	平成 17	平成 18	平成 19	平成 20	平成 21
麻酔銃	0.51(0.26)	0.97(0.49)	0.53(0.27)	0.40(0.20)	0.28(0.14)	0.74(0.37)	0.09(0.05)	0.60(0.30)
アルパインキャプチャー	0.2(0.1)	0.28(0.14)	0.22(0.11)	0.04(0.02)	0.16(0.08)	0.16(0.08)	0.20(0.10)	0.26(0.13)
Box Trap	-	-	-	0.08(0.04)	-	-	-	-
装薬銃	-	-	-	-	-	0.44(0.44)	0.43(0.43)	0.27(0.27)
くくりわな	-	-	-	-	-	-	0.03(0.53)	0.03(0.37)

麻酔銃、装薬銃の捕獲効率算出式 捕獲効率＝捕獲数／銃丁数*日

アルパインキャプチャー、BoxTrap、くくりわなの捕獲効率算出式 捕獲効率＝捕獲数／わな基数

表 6 捕獲手法別雌雄別捕獲頭数

手法		年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	計	性比	選択性別性比
非 選 択 的	Box Trap	オス				1					1	0.5	オス0.5 メス0.5
		メス				1					1	0.5	
	アルパ イン	オス	2	1	7	1	4	1	5	4	25	0.4	
		メス	6	9	6	1	5	2	2	6	37	0.6	
くくり わな	オス							9	36	45	0.6		
	メス							11	25	36	0.4		
選 択 的	装薬銃	オス						2	7	2	11	0.2	オス0.3 メス0.7
		メス						13	12	13	38	0.8	
計	麻酔銃	オス	8	11	12	3	4	2	1	1	42	0.3	
		メス	9	24	23	18	12	13	2	2	103	0.7	
計	計	オス	10	12	19	5	8	5	22	43	124	0.4	
		メス	15	33	29	20	17	28	27	46	215	0.6	

表 7 平成 21 年度の捕獲実績と実績に基づくシミュレート結果

年度	捕獲目標	平成21年度までの捕獲実績数	実績に基づくシミュレート生息数(捕獲後)
平成18年度			
平成19年度		29 (19)	188
平成20年度		49 (24)	192
平成21年度	100(50)	89 (36)	138
平成22年度	65(15)		92
平成23年度	10(5)		99

() : メス内訳、1歳以下は除く